

# 水野優也

## チェロ・リサイタル

【曲目】

バッハ：  
ヴィオラ・ダ・ガンバ ソナタ第2番  
ニ長調 BWV1028

*Bach: Sonata for Viola da Gamba No.2 in D major, BWV 1028*

デュティユー：  
ザッハーの名による3つのストローフェ

*Dutilleul: 3 Strophes Sur Le Nom de Sacher*

プーランク：  
チェロとピアノのためのソナタ FP143

*Poulenc: Sonate pour violoncelle et piano, FP143*

ラフマニノフ：  
チェロ・ソナタ ト短調 Op.19

*Rachmaninov: Cello Sonata in G minor, Op.19*

…新たな可能性と多様性を見つめ、  
深い音楽を追求し続ける…

©T.Tairadate

【出演者】

水野優也 (チェロ) 鈴木慎崇 (ピアノ)

©Hitoshi Iwakiri

2023  
12.7 [木] 19:00開演 (18:15開場) 紀尾井ホール

【チケット】S席4,500円 A席3,500円 学生席3,500円 (税込) S席セット券 ※Kトレーディングのみ扱い (2024年5月10日(金)工藤和真 テノール・リサイタル) 8,000円

【チケット発売日】2023年5月1日(月)

【チケット取り扱い】イープラス <https://eplus.jp/> Kトレーディング (右記、QRコードよりお申込み)

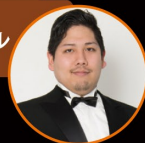
【主催】Kトレーディング株式会社 【協賛】株式会社同和ライン

【お問い合わせ】Kトレーディング 03-6418-1008

※未就学児の入場はご遠慮願います。※やむをえない事情により内容に変更が生じる場合がございます。※当日体調の悪い方はご来場をお控え下さい。

若手演奏家支援コンサートシリーズ Vol.2

2024年5月10日[金]  
工藤和真テノールリサイタル  
(ピアノ 河野紘子)



私にとって紀尾井ホールでリサイタルを開催することは長年の夢のひとつでした。そしてこの大切なリサイタルで、ピアノの鈴木慎崇さんと共演させていただけることを大変光栄に存じます。鈴木さんとの出会いは、私が中学生の時に参加していたYEKアンサンブルアカデミーにてご指導下さり、それから約10年の時が流れ、リサイタルとしては今回が初共演となります。

私は4年間のハンガリー留学を経て、昨年秋からはオーストリアのザルツブルグにて勉強を続けています。これまで留学先では、ミクローシュ・ペレーニ先生、クレメンス・ハーゲン先生に師事して、勉強してきました。今回演奏するバッハとラフマニノフの作品は、それぞれ2人の師匠の音楽性を象徴しているイメージがあり、彼らのような演奏をこれからも目指したいと思い選曲しました。また、長年取り組みたかったフランス作品のデュティユー、プーランクにも初挑戦します。

ひとつの夢が叶う瞬間を皆様とご一緒できれば幸いです。当日のお越しをお待ちしております。

水野優也

## 水野優也(チェロ) Yuya Mizuno, Cello

1998年生まれ、東京都出身。第89回日本音楽コンクールチェロ部門第1位及び岩谷賞(聴衆賞)、黒柳賞、徳永賞、全部門を通じて最も印象的な演奏に対し贈られる増沢賞を受賞。第13回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞。第23回コンセールマロニエ21弦楽器部門第1位。第31回青山音楽賞新人賞。ソリストとして東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、大阪交響楽団などと共演。パシフィック・ミュージック・フェスティバル札幌(PMF)、武生国際音楽祭、いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭、NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」、テレビ朝日「題名のない音楽会」などに出演。シャネル・ピグマリオン・デイズ2020/2021参加アーティスト。ピアニスト反田恭平率いるジャパン・ナショナル・オーケストラ メンバー。特待生として桐朋学園大学音楽学部ソリスト・ディプロマ・コース修了。ハンガリー国立リスト・フェレンツ音楽大学にてミクローシュ・ペレーニ氏に師事。現在、オーストリア国立ザルツブルグ・モーツァルテウム大学にてクレメンス・ハーゲン氏に師事。

## 鈴木慎崇(ピアノ) Yoshitaka Suzuki, Piano

札幌市出身。東京藝術大学音楽学部卒業。全日本学生音楽コンクール、日本音楽コンクールにて、それぞれ第1位。ソリストとしてさまざまなオーケストラと共演。室内楽の分野においてリサイタル、FM、CD、配信などで数多くの演奏家と共演。国内外の音楽祭、コンクールなどで公式伴奏者をつとめ、高い評価と信頼を得ている。オーケストラの演奏会にて鍵盤楽器奏者として度々出演。読響、N響の定期演奏会にてストラヴィンスキー作曲「ペトルーシュカ」のピアノを担当し、好評を博す。アンサンブルピアニストとしての活動は多岐に渡り、東京混声合唱団とも数多く共演している。

武蔵野音楽大学、東京藝術大学非常勤講師を務めたのち、現在洗足学園音楽大学非常勤講師として、後進の指導にあたっている。

Y u y a M i z u n o C e l l o R e c i t a l